

2017 春季生活闘争・妥結情報

2017.5.12—第14号— 連合北海道 春季生活闘争本部

2017 春季生活闘争 回答集計結果について

連合本部は、2017 春季生活闘争につき、5月9日（火）午前10時時点で取りまとめた第5回回答集計につき、次の通り報告した。

- 平均賃金方式でみると、全体として「賃上げ」の流れが維持されているのに加え、組合員数300人未満の中小組合はめざましい成果を上げている。「賃上げ分」「定昇相当分込み」ともに昨年同時期を上回り、かつ「賃上げ分」は依然大手のそれを超えている。「定昇相当分込み」1.90%は1998年以來の水準である。「大手追従・大手準拠などの構造を転換」する運動の前進が成果として現れているものと評価する。
- 非正規労働者の賃上げ（単純平均）は昨年同時期比で時給2.17円・月給321円のプラスである。また、集計対象である非正規組合員の大多数を占める時給の引き上げは正規を上回っている。
- 各種取り組みの集計結果は、非正規労働者の雇用安定の取り組みが大幅に増加し、1年後に迫る改正労働契約法施行5年に備えた取り組みが広がっている。また、職場における男女平等促進、長時間労働是正（36協定の上限設定やインターバル休息導入など）、高齢者雇用についても着実に進展しており、労働者の立場に立った「働き方改革」実現に向けて、組合が取り組みを強めていることが読み取れる。

連合北海道における妥結報告（5月11日現在）のあった組合は155組合で、そのうち集計可能組合は149組合である。

賃金引き上げは、加重平均で5,219円・1.98%（定昇・ベア込）と、昨年同時期を妥結額では13円上回っている。特に、300人未満の中小組合（113組合）では、昨年比+355円、+0.18%と成果を上げ、4年続けて賃上げの流れが継続されている。（組合規模別の妥結状況は下表を参照のこと）

【組合規模別賃上げ状況 2017年5月11日 連合北海道集計】

| 組合規模 | 集計組合 | 対象組合人数(人) | 加重平均妥結額(定昇・ベア込)妥結率 | 昨年集計組合 | 昨年対象組合人数(人) | 昨年実績額(定昇・ベア込)実績率 | 昨年比増減額 |
|----------------|------------|---------------|----------------------|------------|---------------|----------------------|--------------|
| ～99人 | 77 | 3,382 | 3,725円(1.63%) | 88 | 3,533 | 3,559円(1.67%) | +166円 |
| 100～299人 | 36 | 6,028 | 4,380円(1.97%) | 37 | 5,959 | 3,992円(1.68%) | +388円 |
| 300人未満計 | 113 | 9,410 | 4,159円(1.86%) | 125 | 9,492 | 3,824円(1.68%) | +355円 |
| 300～999人 | 28 | 14,045 | 5,073円(1.87%) | 33 | 16,718 | 5,028円(1.91%) | +45円 |
| 1,000人～ | 8 | 14,544 | 5,933円(2.12%) | 11 | 25,319 | 5,809円(2.20%) | +124円 |
| 300人以上計 | 36 | 28,589 | 5,527円(2.01%) | 44 | 42,037 | 5,514円(2.09%) | +13円 |
| 計 | 149 | 37,999 | 5,219円(1.98%) | 169 | 51,529 | 5,206円(2.02%) | +13円 |